

～企業生き残りの鍵～ DX化で目指す生産性向上

■DX化の現状

「DX（デジタルトランスフォーメーション）」は、一般的に「最新のデジタル技術を駆使した、デジタル化時代に対応するための企業の変革」という意味で使われています。

近年、デジタル化やDXの必要性が高まってきており、多くの企業でITツールの導入や業務改善のほか、様々なものがデジタル化されています。

■企業が生き残っていくために

今後、IT人材の引退やサポート終了などにより社内システムを維持できない企業では、業務基盤が崩れ、多くの事業機会を失うと想定されています。

今後、さらなる成長を続けるうえで、デジタル技術の活用は避けて通れません。企業を取り巻く環境が変化しつつある今、あなたの会社でもDX化を検討してみませんか？

参考：DXレポート～ITシステム「2025年の崖」克服とDXの本格的な展開～

https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/digital_transformation/pdf/20180907_02.pdf

こんなお悩み、まずはご相談ください

- ・デジタル化を進めたいが何をすればいいかわからない。
- ・デジタル化を推進できる人材がない。
- ・自社で活用できるツールがわからない。



生産性向上人材育成支援センターでは、中小企業・事業主団体等の“DX人材の育成”を支援するために様々な訓練コースをご用意しております。当センター担当者より、あなたの会社に合ったコースをご提案させていただきます。

訓練の概要

- 訓練会場
自社会議室等を訓練会場とすることが可能（企業に講師を派遣します）
- 受講対象者
事業主の指示を受けた在職者の方
- 訓練日数
概ね1～5日（4～30時間）

お手頃な受講料！

1人あたり（税込）

2,200円～6,600円

選べるコースは
全46コース！*

自社の事情や社員の能力に合わせたカリキュラム設定が可能！

訓練受講までの流れ

*裏面の対応コース一覧をご覧ください

課題や方策の整理

センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

訓練コースのコーディネート

相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

訓練受講

所定の期日までに受講料の支払い等の手続きを行い、訓練を受講してください。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構北海道支部

ポリテクセンター北海道 生産性向上人材育成支援センター

〒063-0804 北海道札幌市西区二十四軒4条1丁目4番1号

TEL：011-640-8828 FAX：011-640-8958 Email：hokkaido-seisan@jeed.go.jp

URL：<https://www3.jeed.go.jp/hokkaido/poly/biz/hl52qs00000adebg.html>



DX対応コース一覧

全46コース (2022年4月現在)

生産性向上支援訓練カリキュラムモデルについて、訓練目的による分類とは別に、3つの課題を切り口として設定し、それぞれの課題解決に対応したコースを分類しています。また、企業のデジタル化を下支えする「ネットワーク・セキュリティ」に関するコースを共通領域として設定しました。

デジタル化と新しい生活様式の課題への対応 12コース

生産・業務プロセスの改善

- 009 POSシステムの活用技術
- 056 ITツールを活用した業務改善
- 091 企業内でIT活用を推進するために必要な技術理解
- 092 企業内でIT活用を推進するために必要なマネジメント
- 095 ビッグデータ活用
- 055 RPAを活用した業務効率化・コスト削減
- 096 RPA活用
- 083 テレワークを活用した業務効率化
- 088 テレワーク活用
- 120 データサイエンス入門

横断的課題

- 122 テレワーク業務における労務管理

売上げ増加

- 123 オンライン営業技術

業務プロセスの課題への対応 19コース

- 007 在庫管理システムの導入
- 016 物流のIT化
- 013 流通システム設計
- 014 物流システム設計
- 012 卸売業・サービス業の販売戦略
- 018 クラウド活用入門
- 020 クラウドを活用したシステム導入
- 054 クラウドを活用した情報共有能力の拡充
- 093 IT技術による業務改善
- 094 AI(人工知能)活用
- 090 失敗しない社内システム導入
- 087 導入コストを抑えるクラウド会計・モバイルPOSレジ活用

- 027 マーケティング志向の営業活動の分析と改善
- 028 統計データ解析とコンセプトメイキング
- 046 インターネットマーケティングの活用
- 036 プロモーションとチャネル戦略
- 047 チャンスをつかむインターネットビジネス
- 029 顧客分析手法
- 045 顧客満足度向上のためのCS調査とデータ分析

ビジネスモデルの課題への対応 9コース

- 015 3PLとSCM
- 017 SCMの現状と将来展望
- 019 IoT活用によるビジネス展開
- 089 データ活用で進める業務連携
- 117 DX(デジタルトランスフォーメーション)の導入
- 118 ベンダーマネジメント力の向上
- 119 DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

- 022 IoTを活用したビジネスモデル
- 121 ビジネスとSDGs(持続可能な開発目標)の融合

ネットワーク・セキュリティの共通領域 6コース

- 021 IoT導入に係る情報セキュリティ
- 099 社内ネットワークに役立つ管理手法
- 116 情報漏えいの原因と対応・対策

- 098 ワイヤレス環境に必要な無線LANセキュリティ
- 115 脅威情報とセキュリティ対策
- 125 テレワークに対応したセキュリティ対策